



平成23年2月10日

各位

会社名 豊商事株式会社
代表者の役職名 取締役社長 石黒文博
(JASDAQ・コード番号8747)
問い合わせ先 常務取締役管理本部長 篠塚幸治
電話番号 (03)3667-5211(代表)

平成23年3月期第3四半期連結業績見通しに関するお知らせ

平成23年3月期第3四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年12月31日)の連結業績につきましては現在集計中ですが、決算の概要がまとまりましたので速報値としてお知らせいたしますとともに、前年同期実績と比較して差異が生じる見込みですので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績の差異

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
前年同期実績 (平成22年3月期第3四半期累計)(A)	3,585	△286	△287	△158
当第3四半期連結累計期間実績見込み (平成23年3月期第3四半期累計)(B)	3,217	△332	△384	△250
増減額 (B-A)	△367	△46	△97	△92
増減率 (%)	△10.2	—	—	—
(参考)平成22年3月期実績	4,683	△436	△431	△270

2. 差異が生じた理由

当第3四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年12月31日)においては、受取手数料は合計で前年同期に比べて499百万円減少の3,090百万円(前年同期比13.9%減)となる見込みであります。この減少要因は主として円高の進行等為替の急激な変動の影響により外国為替証拠金取引等の収入が低迷(前年同期比29.9%減)したことなどによるものであり、また、売買損益は市場の流動性が縮小する状況のなかで伸び悩んだものの85百万円の利益(前年同期は51百万円の損失)を確保する見込みであること等により、営業収益は全体で前年同期に比べて367百万円減少の3,217百万円(前年同期比10.2%減)となる見込みであります。また営業費用については前年同期比8.3%減の3,550百万円となる見込みであり、この結果営業利益は△332百万円(前年同期は△286百万円)、経常利益は△384百万円(前年同期は△287百万円)、四半期純利益は△250百万円(前年同期は△158百万円)をそれぞれ計上する見込みであります。

以上